

朝日ながの病院研修センター 喀痰吸引等研修 カリキュラム案

6/3~
2026年度 前期

1. 基本研修(講義50時間) ※第5回、8回は週1日 会場:朝日ながの病院 3階大会議室

2026/2/19

回	日程	時間	科目	テキスト	内容	時間	講師			
第1回	6月3日	水	9:00~9:10	オリエンテーション		事務連絡				
			9:10~10:40	第1章 人間と社会(1.5H)		(1)個人の尊厳と自立 (2)医療の倫理 (3)利用者や家族の気持ちの理解	0.5 0.5 0.5			
			10:50~11:50	第2章 保健医療制度とチーム医療(2H)	2 13	(1)喀痰吸引等制度(社会福祉士及び介護福祉士法の改正) (2)医療的ケアと喀痰吸引等の背景	0.5 0.5			
			12:00~13:00	昼休憩(1H)						
			13:00~14:00		18 26	(3)医行為について (4)その他の制度	0.5 0.5			
			14:10~15:10	第3章 安全な療養生活(3H)	40	(2)救急蘇生	1			
			15:20~16:20		274	救急蘇生法の手引き	1			
		16:30~17:30		274	救急蘇生法の手引き(実技)	1				
第2回	6月4日	木	9:10~10:10	第5章 健康状態の把握(3H)	69	(1)身体・精神の健康	1			
			10:20~11:20		71	(2)健康状態を知る項目(バイタルサインなど)	1			
			11:30~12:30		78	(3)急変状態について	1			
					12:30~13:30	昼休憩(1H)				
					13:30~14:30	第3章 安全な療養生活(1H)	33	(1)喀痰吸引や経管栄養の安全な実施	1	
					14:40~15:40	第4章 清潔保持と感染予防(2.5H)	54	(1)感染予防	0.5	
					60		(2)職員の感染予防	0.5		
		63	(3)療養環境の清潔、消毒法	1						
		17:00~17:30		66	(4)消毒と滅菌	0.5				
第3回	6月10日	水	9:10~10:10	第6章 高齢者および障害児・者の喀痰吸引概論(11H)	92	(1)呼吸のしくみとはたらき	1			
			10:20~11:20				1			
			11:30~12:30		95	(2)いつもと違う呼吸状態	1			
					12:30~13:30	昼休憩(1H)				
					13:30~14:30		97	(3)喀痰吸引とは	1	
					14:40~16:10		100 110	(4)人工呼吸器と吸引 (5)子どもの吸引について	1 0.5	
		16:20~17:20		113	(6)吸引を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意	1				
第4回	6月11日	木	9:10~10:10	第6章 高齢者および障害児・者の喀痰吸引概論(11H)	117	(7)呼吸器系の感染と予防(吸引と関連して)	1			
			10:20~11:50		119	(8)喀痰吸引により生じる危険、事後の安全確認	1.5			
					12:00~13:00	昼休憩(1H)				
					13:00~14:00		125	(9)急変・事故発生時の対応と事前対策	1	
					14:10~15:10			1		
第5回	6月17日	水	15:20~16:20	第7章 高齢者および障害児・者の喀痰吸引実施手順解説(8H)	130	(1)喀痰吸引で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持	1			
			16:30~17:30				1			
					9:10~10:10	第7章 高齢者および障害児・者の喀痰吸引実施手順解説(8H) ※全員参加(講義免除受講生含む)	134		1	複数講師
					10:20~11:20			(2)吸引の技術と留意点	1	
					11:30~12:30				1	
					12:30~13:30	昼休憩(1H)				
					13:30~14:30				1	
		14:40~15:40				1				
		15:50~16:50		145 148	(3)喀痰吸引に伴うケア (4)報告および記録	0.5 0.5				
		17:00~17:30			総合学習					
第6回	6月24日	水	9:10~10:10	第8章 高齢者および障害児・者の経管栄養概論(10H)	160	(1)消化器系のしくみとはたらき	1			
			10:20~11:20				1			
			11:30~12:30		164	(2)よくある消化器の症状	1			
					12:30~13:30	昼休憩(1H)				
					13:30~14:30		166	(3)経管栄養とは	1	
					14:40~15:40		170	(4)注入する栄養剤に関する知識	1	
					15:50~16:50		172 175	(5)経管栄養実施上の留意点 (6)子どもの経管栄養について	0.5 0.5	
		17:00~17:30			総合学習					
第7回	6月25日	木	9:10~10:10	第8章 高齢者および障害児・者の経管栄養概論(10H)	177	(7)経管栄養を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意	1			
			10:20~11:20		180	(8)経管栄養に関係する感染と予防	1			
			11:30~12:30		181	(9)経管栄養により生じる危険、注入後の安全確認	1			
					12:30~13:30	昼休憩(1H)				
					13:30~14:30		188	(10)急変・事故発生時の対応と事前対策	1	
					14:40~15:40	第9章 高齢者および障害児・者の経管栄養実施手順解説(8H)	190	(1)経管栄養で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持	1	
		15:50~16:50	1							
		17:00~17:30			総合学習					
第8回	7月1日	水	9:10~10:10	第9章 高齢者および障害児・者の経管栄養実施手順解説(8H) ※全員参加(講義免除受講生含む)	194	(2)経管栄養の技術と留意点	1	複数講師		
									10:20~11:20	1
									11:30~12:30	1
					12:30~13:30	昼休憩(1H)				
					13:30~14:30				1	
					14:40~15:40				1	
					15:50~16:50		203 205	(3)経管栄養に必要なケア (4)報告および記録	0.5 0.5	
		17:00~17:30			総合学習					
講義時間合計						50				

朝日ながの病院研修センター 喀痰吸引等研修 カリキュラム

6/3～

2026年度 前期

2. 筆記試験

会場:朝日ながの病院 3階大会議室

回	日程	時間	科目	内容	時間
9回	7月9日	木	9:00～9:30	受付・事務連絡	
			9:30～10:30	筆記試験	30問(4択) 試験時間60分 ※合格:9割以上(27問/30問)
※	7月16日	木	9:00～17:00	補講	※不合格者(9割未満)のうち、総正解率7割以上の者が受講可
※	7月17日	金	9:30～10:30	追試験	30問(4択) 試験時間60分 ※補講を修了した者が受験可

・「実務者研修修了者」等、基本演習(講義)の免除が証明された受講生は「第5回」「第8回」の講義を受講後、筆記試験に参加してください。

3. 基本研修(演習)

※1週目または2週目、3日間連続受講

会場:朝日ながの病院 3階大会議室

回	日程	時間	科目	内容	時間	
10回	7月28日 7月29日 7月30日	火 水 木	9:00～12:30 13:30～17:30	1. 口腔内の喀痰吸引 2. 鼻腔内の喀痰吸引 3. 気管カニューレ内部の 喀痰吸引 4. 胃ろう又は腸ろうによる 経管栄養 5. 経鼻経管栄養	・ABCDの受講生グループが受講(※1グループ3～4名程) ・各グループ、3日間受講する	3日間
					・EFGHの受講生グループが受講(※1グループ3～4名程) ・各グループ、3日間受講する	
10回	8月4日 8月5日 8月6日	火 水 木	9:00～12:30 13:30～17:30			3日間
※	8月18日 8月19日 8月20日	火 水 木	※予備日			

※受講生の半分ほどが受講。

※残りの半分の受講生が受講。

・筆記試験に合格した受講生が演習を受講できます。

4. 実地研修

会場:実地研修施設

日程	項目	内容
実地研修施設による	実地研修	喀痰吸引、経管栄養の実地研修と評価

・演習で一定以上の評価を得た受講生が研修できます。